



製品仕様書

LED屋内外照明
開発・製造・販売

www.goodgoods.co.jp
www.goodtoku.com

品 番	WL06
品 名	60W LED作業灯
JAN:	

1. 機能説明

1.1 製品スペック

1.2 サイズ図

1.3 配光曲線図

1.4 照度分布図

1.5 部品図

2. 取付

2.1 取付方法

2.2 取付注意事項

3.故障かな？

4.LED製品使用上のご注意

1.1 基本仕様データ

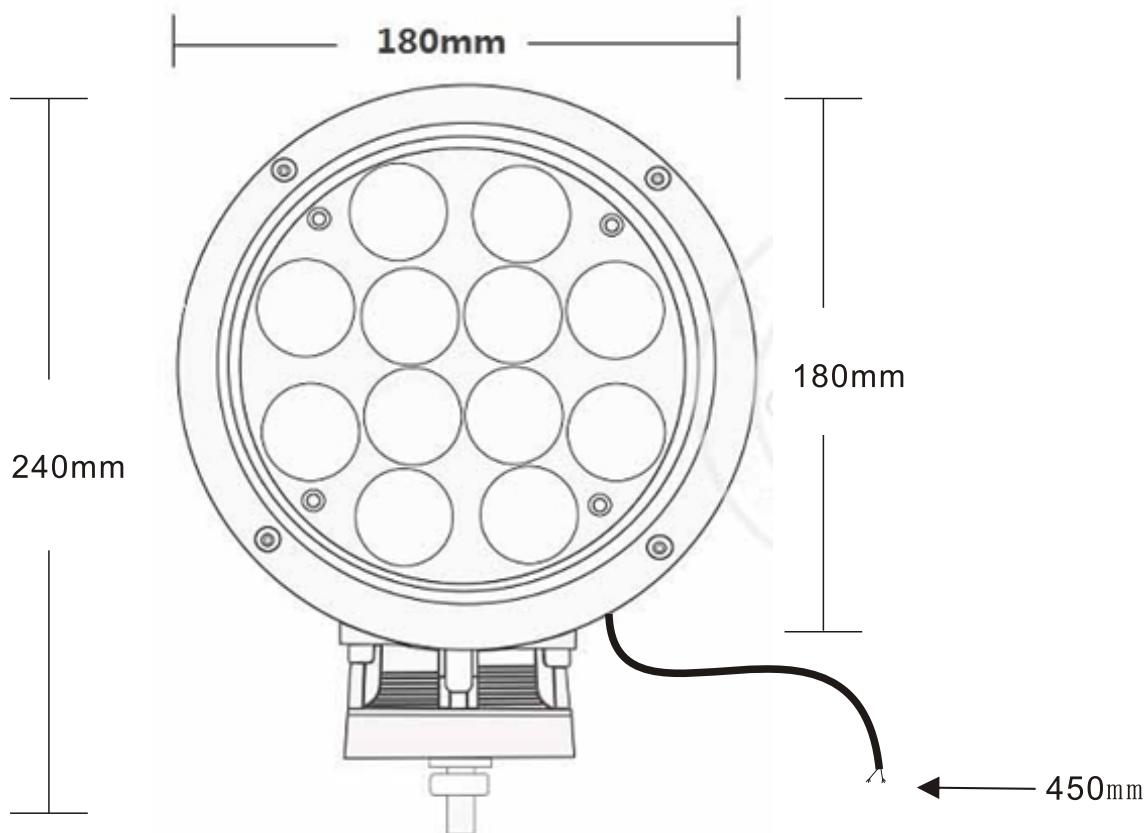
製品名称	LED作業灯		
製品番号	GDGDS-WL06		
ブランド	GOODGOODS		
JAN(GS1)コード			
製造元	株式会社グッド・グッズ		
光源	米国CREE社製LEDチップ		
LEDチップ个数	12個	光色	昼光色
色温度	6000K	演色性(Ra)	Ra>80
全光束	6000LM	照射角度	約9°
入力電圧	DC12V/24V	消費電力	60W
ステー調節角度	上下約120°	ガラス	透光率97%以上
放熱方式	自然空冷	寿命	約30000時間
仕上げ色	黒	防水パッキン	シリコン製
防水等級	IP67(生活防水)	コードの長さ	450mm
電源コード	防水タイプ	温度制御	100%~86%
前面ガラス	強化ガラス	材質	合金
保管環境温度	約-30~40℃	重さ	約2.5kg
稼働環境温度	約-30℃~40℃	サイズ	約180×240×92mm
※LEDライトを絶対に人や動物の目に直接当てないでください。 屋外露出で使用可(口出線を下向きに取付けてください)			

実物写真

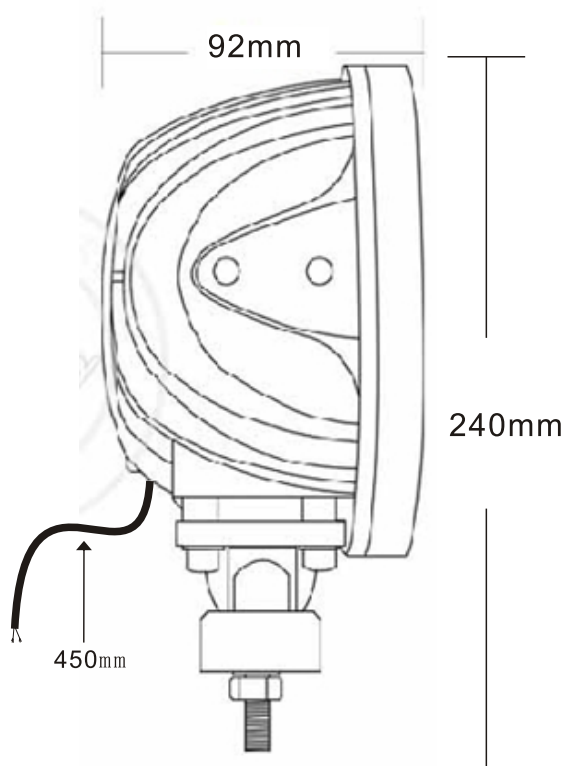


1.2 本体のサイズ図面:

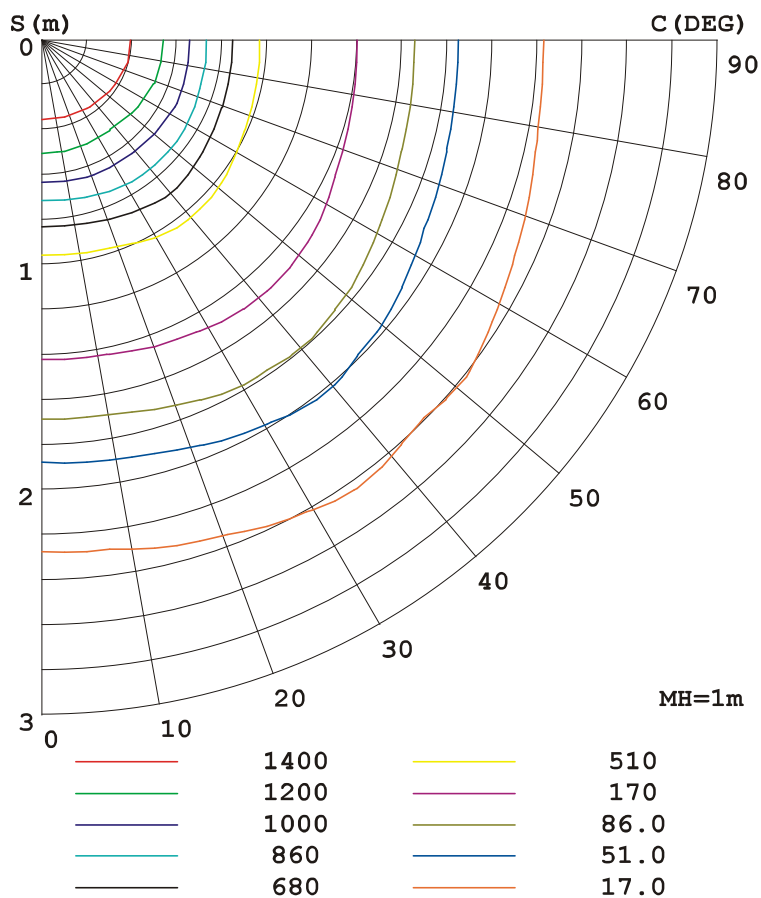
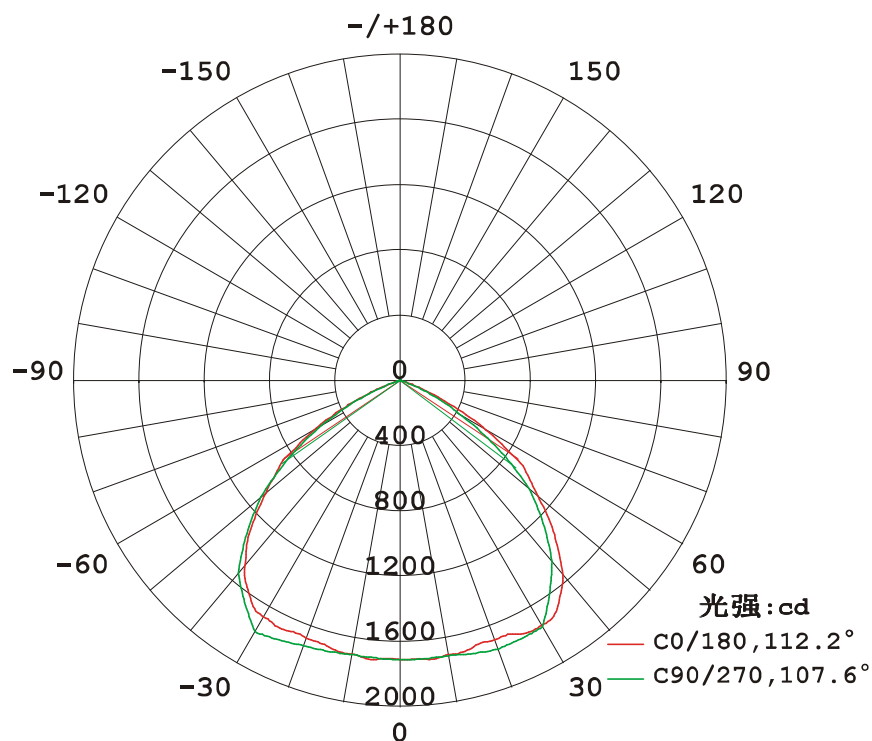
表面（イメージ図）



側面

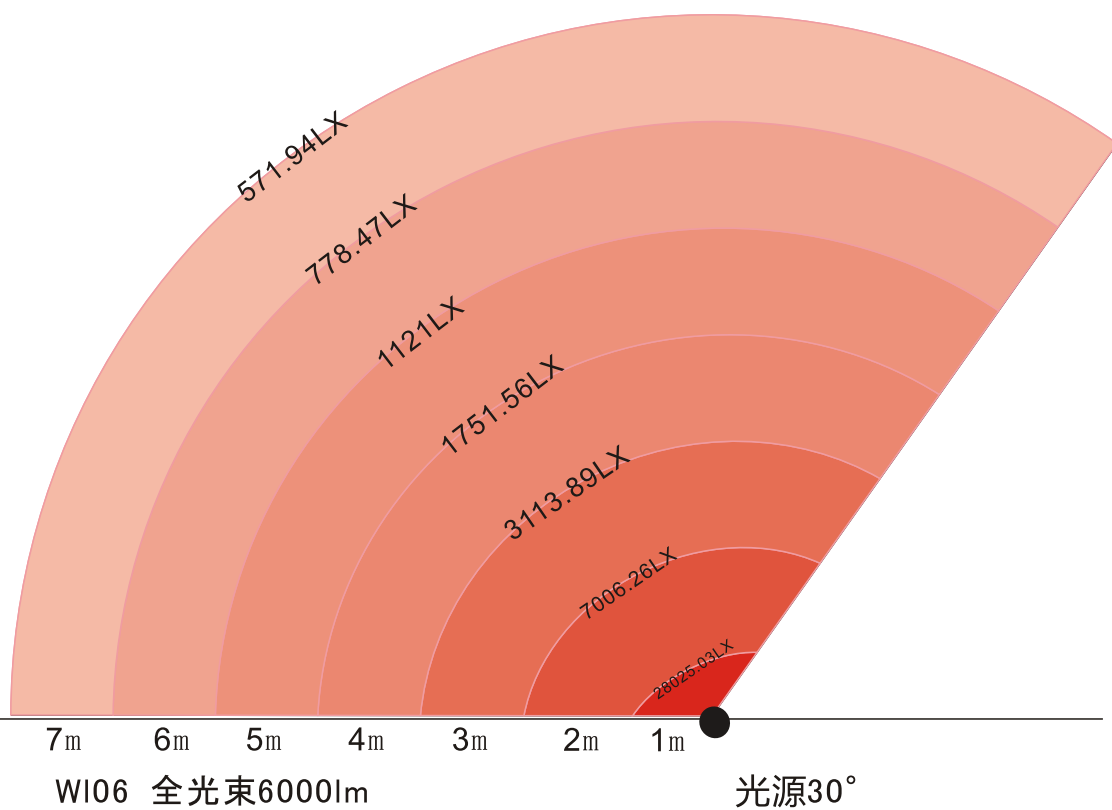
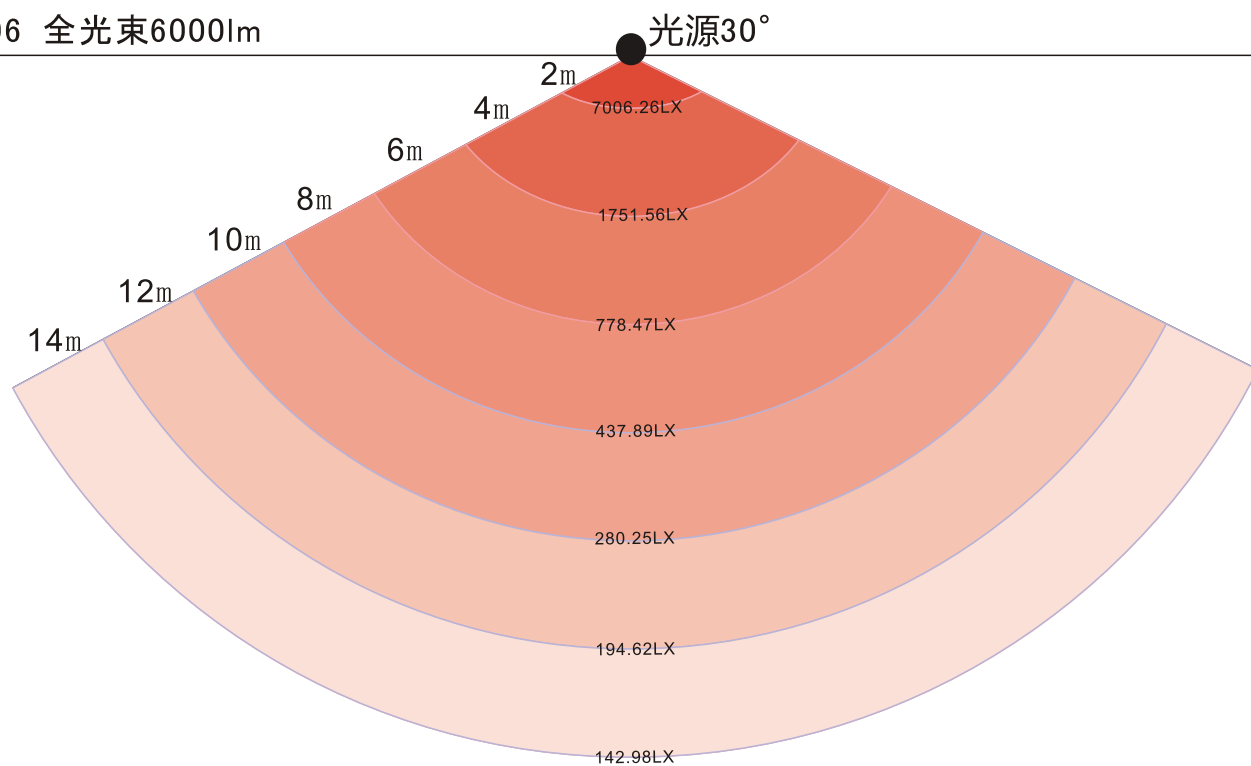


1.3 配光曲線図面

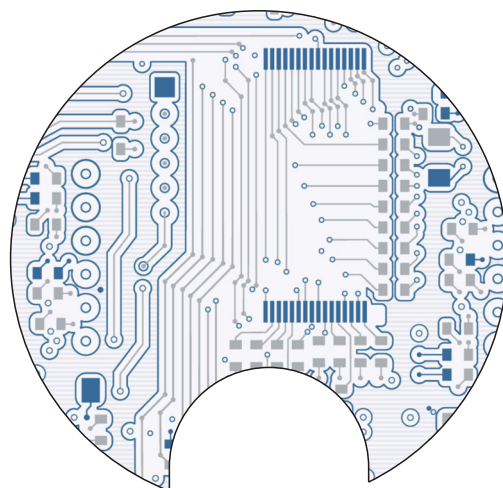
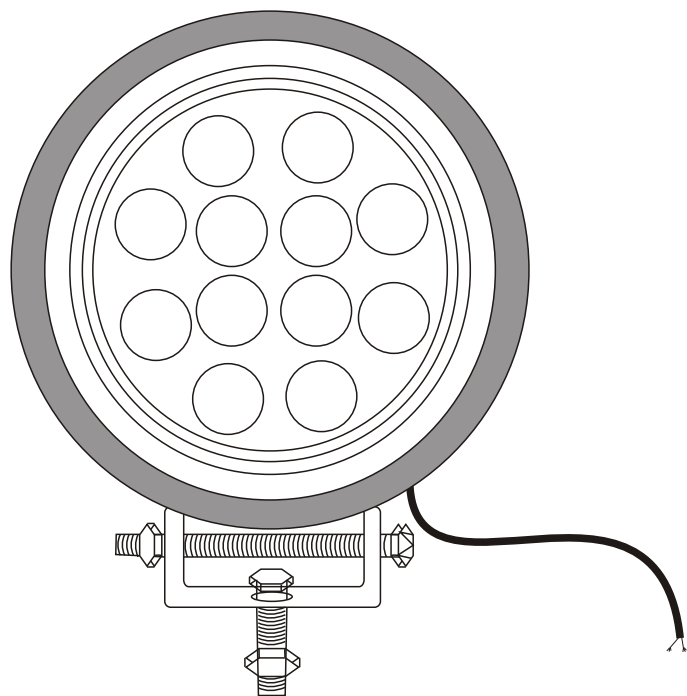


1.4 照度分布図面

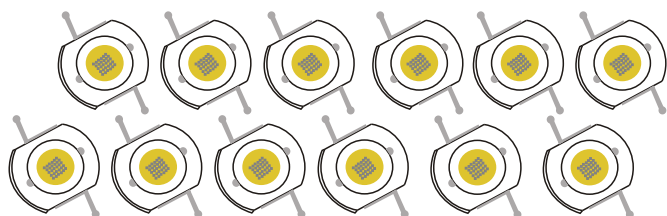
WI06 全光束6000lm



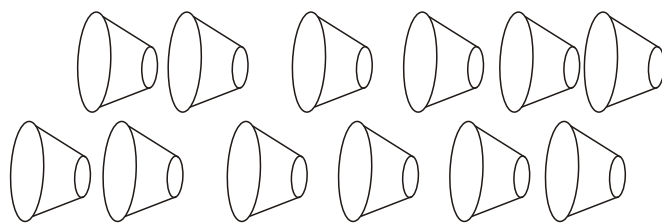
1.5 部品図



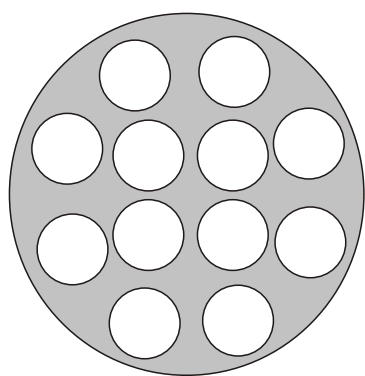
電路基盤(1PCS)



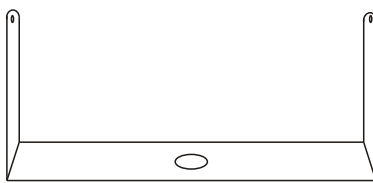
チップ(12pcs)



反射板(12PCS)



強化ガラス



ステー



ナット



ワッシャー

①ボルト



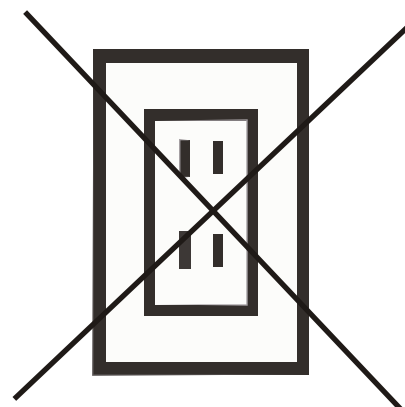
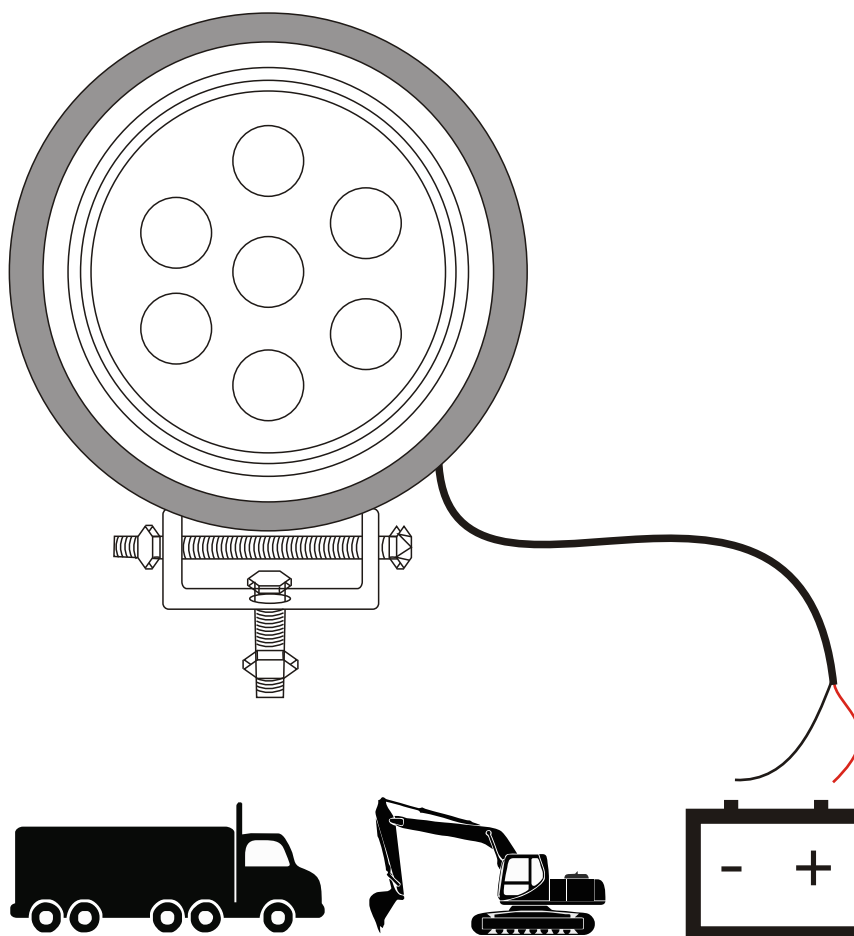
②ボルト

2.1 取付方法



■DC12V/24V兼用です。
110Vの家庭電圧に繋げないでください。

- ・プラス配線、マイナス配線を車両の配線に接続することで、点灯します。
- ・常時通電している配線には接続しないでください。
- ・リレーやスイッチ、延長用の配線などの電装部品は、別途用意してください。
- ・接続方法に関しては、専門業者に相談してください。



家庭電源対応不可
注意

12V/24V工事・接続

プラス配線(赤)
マイナス配線(黒)



■DC12V/24V兼用です。
110Vの家庭電圧に繋げないでください。

2.2取付注意事項

本製品は、車輛以外にも、建設機械、農機具、作業場、工事現場など、様々な使用できますが、安全に使用するため、危険や警告事項をよく理解し、厳守してください。

異常・故障時には直ちに使用を中止します

異常があったときには、使用を中止します

・煙が出たり、異常なおいや音がする

・内部に水や異物が入った

・本体や電源コードが破損した

■火気を近づけてはいけません。

製品が発火する原因になります。

■車輛へ取り付けするときは、必ずエンジンを停止してください。

・エンジン始動状態は、車輛が動き出す恐れがあり、死亡、重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。

■排気ガスには一酸化炭素が含まれているので、車輛に取り付けるときは、必ずエンジンを停止してください。

・室内、車内、倉庫内、トンネルなど、通気の悪い場所では、一酸化炭素が溜まり、一酸化炭素を吸い込むと、ガス中毒の原因となり死亡する恐れがあります。

■本製品は、車輛以外にも、建設機械、農機具、作業場、工事現場など、様々な使用できますが、安全に使用するため、危険や警告事項をよく理解し、厳守してください。

・危険、注意事項を無視して使用すると、死亡、重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。

■修理技術者以外の方は、取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造をしないでください。

・異常作動、過熱、発火、火災など、事故の原因となります。

■過労と思われるときや、飲酒や薬物を服用しているときには、絶対に使用しないでください。

・注意力散漫、判断力の低下など、正しい使用ができない可能性があり、事故の原因となります。

■本製品は、自動車整備士資格を有する方、および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、経験豊富な方を対象に作られています。

・使用方法が不明な場合は、本製品を使用しないでください。

■本製品は、作業灯として作られています。

・補助灯など、他の灯火類での使用は想定されていません。絶対に、目的の用途以外では使用しないでください。

・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

■本製品は、大切に取扱ってください。

・落下など強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷がないか点検してください。

- 本製品を取り付ける際ときに、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。
 - ・安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴作業ツナギや長袖長ズボン
- 次の服装は、周囲に引っ掛かる、または巻き込まれるなど、ケガをする恐れや事故の原因となるので、そのままの状態、および着用するのを止めてください。
 - ・長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。
 - ・ネックレスなどの装身具を、着用している。
 - ・サイズの極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。
- 本製品の取り付けには、専門知識が必要です。取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。
 - ・取り付け不備は、事故や車輛故障の原因となります。
- 取り付けは、所有者、および使用者が責任を持って行ってください。
 - ・取り付け作業中や、取り付け後に生じた、事故、車輛の故障、物品への損害その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 車輛へは、保安基準に従い取り付けてください。
 - ・保安基準に違反した場合、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 車輛への取り付け方、取り付け位置によっては、車検時に不合格、または道路交通法上違反と見なされる場合があります。
 - ・車検の合否、または道路交通法に関しましては、最寄りの陸運支局、または警察署まで、問い合わせください。
- ヘッドライトやウinkerなど、灯火類の妨げになる位置には、絶対に取り付けしないでください。
 - ・運転に支障をきたし、重大な事故の原因となり、大変危険です。
- 確実に固定できる場所に、取り付けてください。
 - ・不安定な場所は、運転や作業場支障をきたし、重大な事故の原因となります。
- DC12V/24V通用です。家庭電圧には、使用しないでください。
 - ・発熱や火災など、事故の原因となります。
- 取り付け作業は、必ずバッテリーのマイナスを外してください。
 - ・本体破損や、車輛の故障原因となります。
- 配線のプラスマイナスを、間違わないでください。
 - ・点灯不良や、本体破損の原因となります。
- 配線の絶縁処理を、確実に行ってください。
 - ・ショートなどにより、発熱や発火する可能性があり、また電装品の損傷など車輛の故障原因となります。
- 高所へ取り付けるときは、落下しないよう、確実に取り付けてください。
 - ・落下の危険がある場合は、取り付けしないでください。
- LEDの光を直視しないでください。
 - ・視力障害の原因となります。
- 車輛の取り付け後、走行前や走行直後に、各部に緩みやガタつきがないか確認し、緩みがある場合は、増し締めを行ってください。
 - ・緩みやガタつきのある状態での走行は、重大な事故の原因となります。

- 走行前や走行直後、定期的に、各部に異常、不具合、損傷などがないか点検してください。
- ・ 不具合、損傷がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 本製品を取り付け後に、球切れ警告灯の点灯など、車輦に異常が生じた場合は、速やかに、使用を中止してください。
- ・ 異常が生じた場合は、専門業者に相談してください。
- 本製品は、防水処理を施されておりますが、完全防水ではありません。水中での使用や、常に水の掛かる位置への取り付けは、止めてください。
- ・ 本体内部への浸水に関しては、保証できませんので、ご了承ください。
- 本製品は、汎用品となります。車輦や取り付ける場所によって、取り付け位置が異なり、取り付けできない車輦もありますので、ご了承ください。
- ・ 取り付け位置を、よく確認してください。
- 電源コード、車輦側のコネクターやハーネスなどは、強く引っ張らないでください。
- ・ 断線の原因となります。
- 電源コード、車輦側のコネクターやハーネスなどの取り回しには、十分注意してください。
- ・ 引っ掛けたり、噛み込んだり、挟み込むと、断線の原因となります。
- 電源コードは、耐熱性ではありません。高温な場所を通す場合は、熱対策を施してください。
- ・ 発熱や発火の原因となります。
- 走行直後の車輦には、取り付けないでください。
- ・ エンジンルームやマフラー周辺は、大変高温になっており、ヤケドやケガの恐れがあるので、必ず冷めてから取り付け作業を行ってください。
- 点灯時にノイズが発生する場合があります。
- ・ 機器への影響を避けるためにも、ノイズの遮断、本体を遠ざけるなど、対策を施してください。
- 点灯・消灯を、頻繁に行わないでください。
- ・ 短寿命や、点灯不良の原因となります。
- 点灯時や消灯直後のレンズや本体は、高温になる場合があります。
- ・ ヤケドやケガの恐れがあるので、触れないでください。
- センターステーの角度調整後は、ボルトナットを確実に締め付けてください。
- ・ 締め付け不良は、本体落下の原因となります。
- 防水処理を施されていますが、洗車のときなど、直接水を掛けしないでください。
- ・ 本体内部へ水が浸水し、本体故障、および本体故障に伴う、車輦や取り付け場所の損傷、破損などに対しましては、当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますので、ご了承ください。

3 故障かな？

故障かな？と思ったら

- 修理、サービスを依頼される前に、次の点検および処置をしてください

症状	可能性のある原因	対処の方法
点灯し ない	配線の+、-を、間違わないか	配線の接続方向をご確認ください。
	配線が接続不良か	配線をつなぎ直してください。
	バッテリーが電力不足になるか	バッテリー残量をご確認ください。
	電圧が不安定か	12V/24Vに繋げてください。。

4 LED製品使用上のご注意事項

現代の新しい光源【LED 製品】には、従来の光源には無い特性が多数あります。エコ・省エネである大きな利点もその特性の一つですが、ご使用において注意が必要な点もございます。

下記の注意事項をご一読いただき、よくご理解の上快適にご使用ください。

■使用上の注意

- LEDにはばらつきがあるため光色及び明るさが各LED素子ごとに異なる場合がありますが、ご了承願います。
- 安全上、LEDを直視しないでください。
- LEDは交換できません。
- 施工時の一時的な点灯確認以外で日中は点灯しないでください。

■LED 照明としての寿命

LED 照明には多数の精密部品が内蔵されています。そのためこれらの部品の経年劣化、周囲環境温度、湿度、連続点灯時間などの使用環境により、LED 照明製品としての寿命に影響が与えられます。

※●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

■設置条件について

・周囲環境温度が高い場合、器具周辺に空気の流れが無い場合や、直射日光が強く当たる場合などは短寿命の原因になります。

器具の放熱のため、器具周辺に空気の流れが常にあることが必要です。

周辺温度が使用可能な温度範囲内であっても、その温度の高温域における使用時間が長い場合短寿命の原因となります。

一般照明器具同様、5℃～35℃内でのご使用を推奨致します。

・LED 照明間の間隔が十分に取れていない状況や密閉された空間、照明全体に空気の流れが常でない場所への設置は避けてください。

安全にご使用頂くために定期的な点検や使用環境の整備などにより、照明の状態維持が必要不可欠です。

屋外使用が可能な製品の場合は、直射日光が当たらない状態、環境の温度が急激に上がらない状態、照明周辺の空気が常に流動している環境を前提に設計していますので、これらの条件が整うことが必要不可欠です。

湿度の高い環境、浴室やサウナ。また、塩素を多く含む水的がかかる可能性があるプール・噴水近くなどの環境、海辺など塩害の危険性が高い場所、積雪・凍結などで温度変化が激しい場所などは設置に制限。もしくは設置できない場合があります。

■ 器具の放熱について

LED照明の部品の中でもLED 電路基板などは点灯中は発熱状態となり、照明全体も発熱されます。

この発熱を効率よく放熱することがLED の寿命に大きく影響しますので、使用環境、設置状態、使用状況には十分な配慮が必要です。

これらの観点からも、器具同士が近接した状態、密閉された空間、器具周辺空気の流動がない空間、などでの使用は照明寿命の短縮へ大きく影響します。

■ 点灯条件について

点灯条件は、周囲温度30℃以下において、1 日あたり連続点灯最大5 時間が最適と言えます。

長時間の連続点灯は著しい寿命の低下につながります。

100%輝度（明るさ）の状態は、各LED に対する負担が最大限になるため長時間及び長期間における連続点灯はLED の寿命を著しく縮めることになります。

長期間使用の為、LED 照明の連続使用時間は一定時間を超えない様に配慮することも大切です。

電源のON/OFF を繰り返す行為は、かえって寿命の短縮に繋がります。

電源をON にした瞬間の消費電力が高いだけでなく、LED 照明に大きな負担がかかります。

電源の頻繁な切替はしない様、配慮下さい。



【地球に優しく、明るい未来】